

# 10倍の競争率

## それでも宮下住宅/吹上側の建設しないのか

令和5年度 (2023年)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
募集	一般向	2	2	2	2	2	2							12
戸数	福祉向	1	1	2	0	2	1							7
申込数		28	19	9	24	26								106
令和4年度 (2022年)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
募集	一般向	3	2	2	2	1	2	3	4	0	4	2	4	29
戸数	福祉向	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	2	0	7
申込数		22	22	18	16	6	10	2	15	0	23	14	32	180

**宮下40戸着工示さず**  
9月12日の本会議3日目には、宮下住宅吹上側の91戸を条例から削除する議案が上程されました。委員会付託をやめて本会議で即決となり、日本共産党は「次の計画も示さず削除することはダメ」と反対しました。他の議員はすべてだんまりで賛成し可決させました。日本共産党山口はるみ議員は討論で「住宅は福祉。市民の税金で確保した公営住宅用地は、遅滞なく住宅を建設し住民の要望に答えるべき」と指摘しました。

令和5年度（2023年）の募集状況は「上表」の通り、一般向22戸、福祉向5戸の合計27戸が募集されました。申込数は106戸で、競争率は約4倍です。何年も抽選に外れてあきらめている

**1億円の家賃収入**  
2022年決算の市営住宅の家賃収入は約1億円です。50年は持つ「省エネ・再エネ」の市営住宅にしても、十分に採算が合います。

**所得基準と家賃の緩和で若者世帯を**  
「公営住宅法」の改悪で、近傍家賃と低すぎる所得基準のもと、高齢者、母子世帯、障がい者世帯など入居者が限定され、かたよっています。国は「地方自治体の裁量」を認め、若者向け公営住宅への道を開けています。多様な世代が住んでこそ、コミュニケーションが正常に回ります。市営住宅の、建設財源は、半分国、半分起債で現金なしでつくっています。

**空き室17戸の修繕、募集を**  
8月末の空室室の空き室は17戸あります。このうち9月募集は3件。他は修繕待ちです。修繕業者を中小業者まで広げて、退所機関を身近くすることも必要です。三度山や宮下は、築後の期間も短く、大規模修繕は少なくなっています。住宅の回転を良くするとともに、圧倒的に不足している市営住宅を確保すべきです。市当局は、宮下住宅のともとあつた91戸の復活をやめてしまいました。日本共産党や市民の声に推されて「40戸ほどは作りたい」としたものの、いつ何戸つくるのかちつとも明らかにしません。

8月末の空室状況

宮下住宅	2
向山住宅	2
踏分住宅	8
新道住宅	2
笹山住宅	1
三度山住宅	2
合計	17



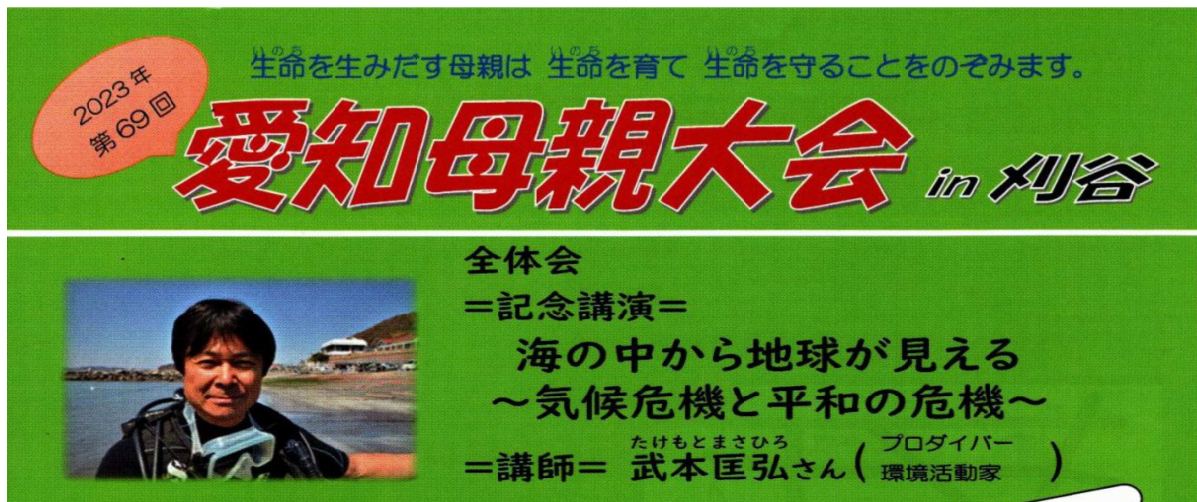
㊦ = 宮下住宅（半崎町側）と、㊥ = 岡崎市土井市営住宅の庭付き



**住宅は福祉の立場こそ**  
トヨタ、中電、JERAなど大企業は、コロナの中でも、物価高騰の中でも「円高効果」で最高時の収入を上げ、法人市民税収入は大きくのびています。今こそ、宮下住宅の吹上側に市営住宅を立てて、少子化対策、人口減対策を積極的に行うべきです。



# 第69回 愛知母親大会 への1000人参加 記念講演 「気候危機と平和の危機」



## 分科会6、見学会3コース

9月17日、刈谷市産業振興センターで第69回愛知母親大会が開かれ、県内から延べ1000人が参加しました。午前中は、①介護、②食の安全、③ゲーム障がい、④女性と人権⑤日本の過去未来世界を知って平和な日本を、⑥歌、の6分科会。①本證寺、②池鯉鮒宿、③フローラルガーデンよさみの3見学会が行なわれました。

## 介護保険の23年間、障がい者65歳問題

介護では、制度発足後23年間の歴史と検証がさ

せ、改悪の中

で高負担、サー

ビス削減が極

まっている事

が示されました。

いま第9

期介護保険制

度が論議され

2024〜2

026年の保

険料が決まり

ます。みんな

で改善の声を

あげることが

大切と。また

障がい者は65

歳で介護保険

に移行します。

岡山や千葉で

は裁判に訴え

裁判所では傍

聴者が車いす

で入れない状

況だったと報

告されました。

声を上げ行動

することで、

## 枯れるサングに気候危機痛感

傍聴席の車いす対応が実現できませんでした。障がい者は生きることが闘いと、発言されました。

午後には全体会で、プロダイバーで環境活動家の

武本匡弘さんが1時間、気候危機と平和の危機を

語りました。武本さんは、北海道小樽市出身。40

年以上にわたるダイバーの経験を持ち、1995

年より公立学校の総合学習や大学の授業を担当し

ています。ダイビング会社を経営していたが、サ

ングの白化をきっかけに経営から引退。2015

年より環境活動家としての活動を開始。2019

年には「プラスチックフリー・ゼロウェイスト」

をコンセプトとした「エコストア・パラギ」

を開業。「知ることは希望」をテーマに、ネイチャー

スクール、体験乗船会、海岸生物観察会、講演会

などを開催。気候危機や環境破壊について共に考

える場を提供しており、『朝日 海とふれあい賞』

『MJCマリン賞』『エコロジー部門賞』『コカ・コー

ラ 環境教育賞』をNPOとして受賞。グリーン

ピースジャパンアンバサダー。日本サング礁学会

会員。公益財団法人第五福竜丸平和協会協力会員。

一般社団法人協同総合研究所会員。NPOダイオ

キシン・環境ホルモン国民会議会員（本データは

この書籍が刊行された当時に掲載されていたもの

です）

## 太平洋はプラゴミだらけ

6年間、自分で操船したヨットで捜査・国際交流をし、「1人1人が何をしたらいいのかを考え、核廃絶、平和への願いと気候危機へ立ち向かう運動は同じ。まずは知ることから」と気候正義の事など、笑いを交えて話しました。

## 碧南市こそ武本さん呼んで!!

著作の「海の中から地球が見える」は学校の指定図書にもなっています。水族館にも大いに関係があります。碧南市こそ武本さん呼んで。講演会など行なっていたいただきたいです。



<http://hekinan.jcpweb.net/>  
日本共産党碧南市議員団のホームページをご覧ください。

## 日本共産党碧南市委員会



市議会議員  
山口はるみ  
☎42-8940  
三度山町 2-70-4



市議会議員  
岡本守正  
☎41-5357  
笹山町 6-29



市民運動部長  
磯貝明彦  
☎48-2718  
若松町 3-253

大軍拡・大増税許すな  
へきなん 19行動  
10月19日（木曜日）午前11時〜12時  
ピアゴ碧南東店  
東浦町6-17（日進小学校南）



「環境問題は暗くなりがちだけど30回は笑わせます」と、気候危機がよくわかる武本さんの講演